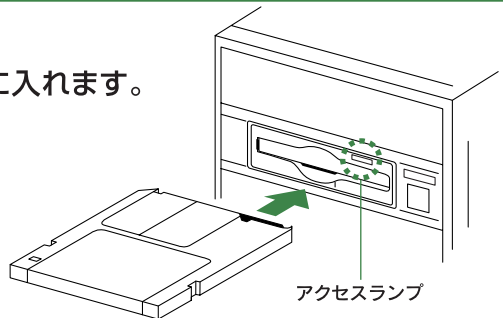


MOメディアをセットする

1 MOメディアの表側をアクセスランプに向け、MOメディア挿入口へカチッと音がするまでまっすぐに入れます。

2 アクセスランプが点灯後、消えることを確認します。

注意 Windows NT 4.0でお使いの場合は、必ずMOメディアを取り出してからパソコンを起動してください。セットしたまま起動すると一部のSCSIインターフェイスで不具合が発生する場合があります。

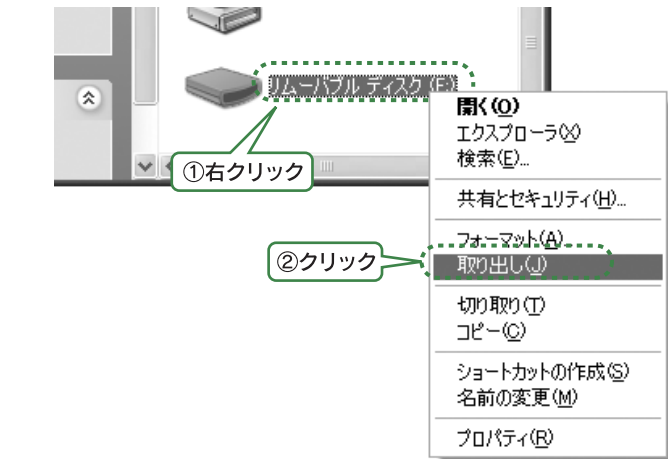


MOメディアを取り出す

注意 ●Windows XP/2000/NT 4.0の場合は、MOメディアの挿入・取り出しはコンピュータの管理者 (Administrators) 権限グループに属するユーザーのみ行えます。Windows XP/2000で権限を変更したい場合は、オンラインマニュアルの【権限の変更 (Windows XP/2000)】の項をご覧ください。
●パソコンの電源を切る前に、必ずMOメディアを取り出してください。
●アクセスランプが点灯中にパソコンをリセットしたり、電源を切らないでください。システムが不安定になったり、MOメディアのデータが破損する場合があります。

1 本製品のアクセスランプが点灯していないことを確認します。

2 [マイコンピュータ] を起動し、[リムーバブルディスク] (または [光磁気ドライブ]) アイコンを右クリックし、表示された [取り出し] をクリックします。



注意 本製品が認識できないMOメディア (たとえば2.3GB MO) をセットした場合、本手順でのMOメディアの取り出しはできません。イジェクトボタンによる取り出しを行ってください。

注意 ●ライトキャッシュ機能により、パソコン上では書き込みが終了しても、本製品は動作を続けている場合があります。データの保全のためMOメディアの取り出しは、本手順で行ってください。
●MOメディアを取り出せない場合は、添付のイジェクトピンで取り出すこともできます。詳細は、オンラインマニュアル「困ったときには」の「MOメディアを取り出せない」参照。

3 自動的にMOメディアが取り出されます。

MOメディアをフォーマットする

新しいMOメディアを使用するには、一度フォーマットを行う必要があります。
右の手順でフォーマット作業を行ってください。

注意 Windows XP/2000/NT 4.0でご使用になる場合
Windows XP/2000/NT 4.0の場合のMOメディアのフォーマットは、コンピュータの管理者 (Administrators) 権限グループに属するユーザーのみ行えます。Windows XP/2000で権限を変更したい場合は、オンラインマニュアルの【権限の変更 (Windows XP/2000)】の項をご覧ください。

MOメディアに関する注意

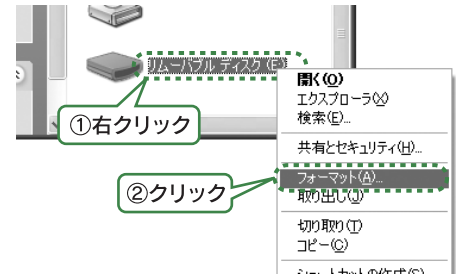
●すでにお使いになっていたMOメディアをフォーマットするとデータはすべて消去されます。必要なデータがある場合は、先にハードディスクなどにバックアップしてからフォーマットしてください。
●MOメディアをフォーマットするには、必ずサポートソフトの「MOソフトウェア」をインストール後、右の手順でフォーマットを行ってください。(インストール前の「エクスプローラ」や「マイコンピュータ」の「フォーマット」は使用しないでください。)
●MOメディアの一部読み書きできない不良セクタができた場合は、そのMOメディアを使用しないでください。

Windows XPでのフォーマット

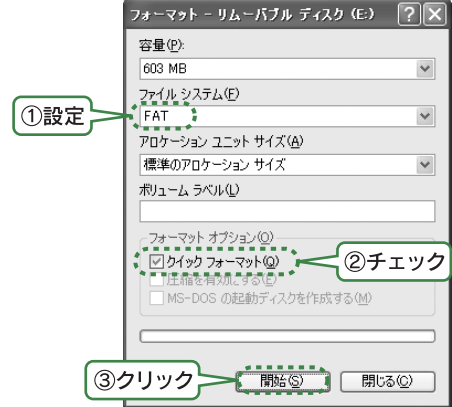
1 本製品にフォーマットしたいMOメディアをセットします。
フォーマットしたいMOメディアを確認し、本製品にセットします。アクセスランプが一度点灯して、消えることを確認してください。

2 [マイコンピュータ] を開きます。[スタート] → [マイコンピュータ] の順にクリックします。

3 [リムーバブルディスク] (または [光磁気ドライブ]) アイコンを右クリックし、表示されたメニュー内の [フォーマット] をクリックします。

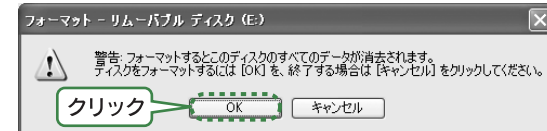


4 以下を設定後、[開始] ボタンをクリックします。

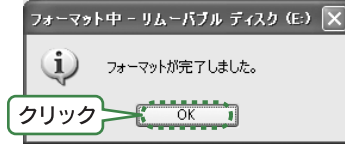


容 量	MOメディアの容量が自動的に表示されます。
ファイルシステム	以下から選択できます。通常は、[FAT] を選択してください。 ●[FAT]: 通常、この方式をお使いください。 ●[FAT32]: この方式でフォーマットされたMOメディアは、Windows 95 OSR2以前などで見ることができません。 ●[NTFS]: 設定しないでください。
アロケーションユニットサイズ	アロケーションユニットサイズが表示されます。
ボリュームラベル	必要に応じて入力します。
クイックフォーマット	これにチェックをつけると、一度フォーマットされているMOメディアを素早くフォーマットできます。

5 [OK] ボタンをクリックします。
⇒フォーマットが開始されます。
フォーマットには、MOメディアの容量に応じた時間がかかります。



6 [OK] ボタンをクリックします。



7 [閉じる] ボタンをクリックします。

以上で、MOメディアはフォーマットされました。

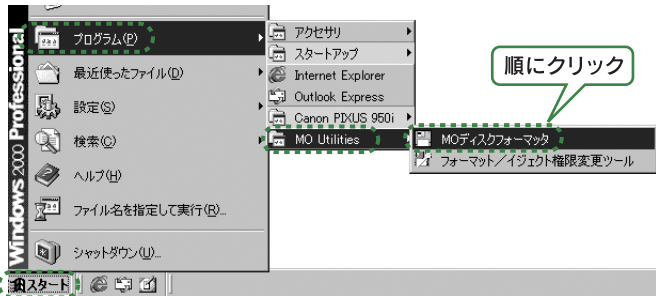
フォーマット後のMOメディアは一度「スキャンディスク」をかけることをお勧めします。

Windows 2000でのフォーマット

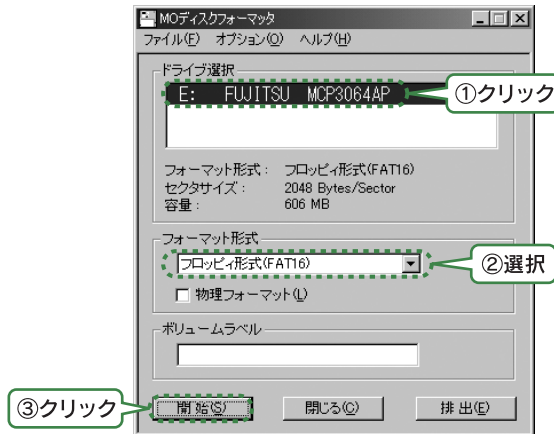
「MOディスクフォーマッタ」を使ってMOメディアをフォーマットします。

1 本製品にフォーマットしたいMOメディアをセットします。
フォーマットしたいMOメディアを確認し、本製品にセットします。アクセスランプが一度点灯して、消えることを確認してください。

2 「MOディスクフォーマッタ」を起動します。
[スタート] → [プログラム] → [MO Utilities] → [MOディスクフォーマッタ] の順にクリックします。



3 以下を設定後、[開始] ボタンをクリックします。

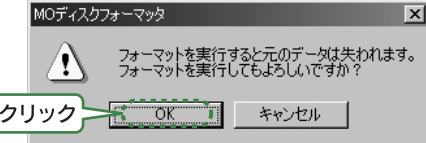


(右上の「表」参照)

ドライブ選択	本製品を選びます。「FUJITSU MCx3xxxAP」または「FUJITSU MCx3xxxAP-S」(xには英数字が入ります。)
フォーマット形式	以下から選択できます。通常は、「フロッピー形式 (FAT16)」を選択してください。 ●[フロッピー形式 (FAT16)]: 通常、この方式をお使いください。 ●[フロッピー形式 (FAT32)]: この方式でフォーマットされたMOメディアはWindows 95 OSR以前などで見ることができません。この形式の場合、[オプション]メニューの[クラスタサイズ設定]以下を設定できます。 ■[2KByte]: 2Kバイト以下の小さいファイルサイズのファイルを多く使用する場合に選択します。 ■[4KByte]: 2Kバイトより大きいファイルサイズのファイルを多く使用する場合に選択します。 ●[ハードディスク形式 (FAT16)]: 設定しないでください。 ●[ハードディスク形式 (FAT32)]: 設定しないでください。
物理フォーマット	通常チェックする必要はありません。
ボリュームラベル	必要に応じて入力します。

4 [OK] ボタンをクリックします。

⇒フォーマットが開始されます。
フォーマットには、MOメディアの容量に応じた時間がかかります。



5 [OK] ボタンをクリックします。



6 [MOディスクフォーマッタ] 画面右下の [排出] ボタンをクリックし、MOメディアを取り出します。

注意 [排出] を行わない場合、メディア情報が更新されない場合があります。

7 [閉じる] ボタンをクリックします。
以上で、MOメディアはフォーマットされました。

フォーマット後のMOメディアは一度「スキャンディスク」をかけることをお勧めします。

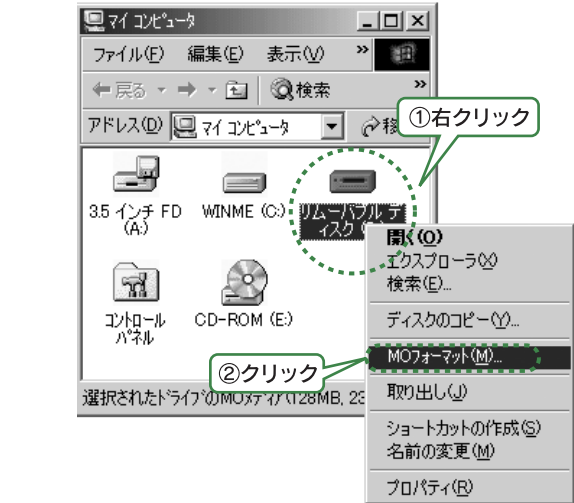
Windows Me/98/95/NT 4.0でのフォーマット

1 本製品にフォーマットしたいMOメディアをセットします。

フォーマットしたいMOメディアを確認し、本製品にセットします。アクセスランプが一度点灯して、消えることを確認してください。

2 [マイコンピュータ] を開きます。
[スタート] → [マイコンピュータ] の順にクリックします。

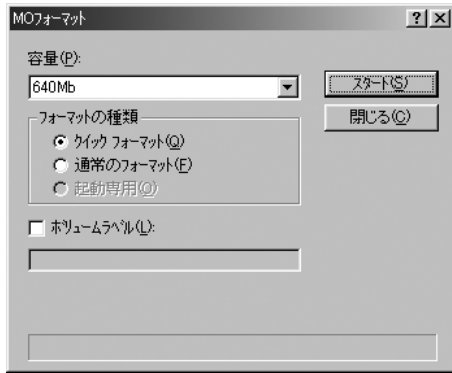
3 [リムーバブルディスク] アイコンを右クリックし、表示されたメニュー内の [MOフォーマット] をクリックします。



メニュー内に [MOフォーマット] と [フォーマット] がある場合
動作上の問題ははありません。フォーマットの際には、[MOフォーマット] を選択してください。

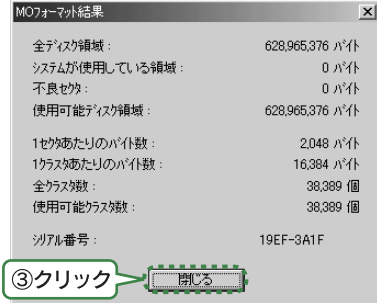
4 以下を設定後、[スタート] ボタンをクリックします。

⇒フォーマットが開始されます。フォーマットには、MOメディアの容量に応じた時間がかかります。



容 量	MOメディアの容量が自動的に表示されます。
フォーマット形式	以下のいずれかをチェックします。 ●[クイックフォーマット]: これにチェックをつけると、一度フォーマットされているMOメディアを素早くフォーマットできます。 ●[通常のフォーマット]: フォーマットされていない購入直後のMOメディアをフォーマットする場合にチェックします。 ●[起動専用] ※本製品ではMOメディアから起動できません。 ※Windows 98/95の場合のみ有効です。 ※640M/バイト未満のMOメディアでのみ有効です。 フォーマット済みのMOメディアにシステムファイルをコピーします。MOメディアに保存されているファイルは消去されません。
ボリュームラベル	必要に応じて入力します。入力する場合は、ボリュームラベルをチェック後、入力します。

5 [閉じる] ボタンをクリックします。



6 [閉じる] ボタンをクリックします。

フォーマットが終了すると、MOメディアが自動的に取り出されます。
以上で、MOメディアはフォーマットされました。

フォーマット後のMOメディアは一度「スキャンディスク」をかけることをお勧めします。

使用上のご注意

●本製品はパソコンのサスペンド・スタンバイ・スリープなどの省電力モードには対応しておりません

本製品をサスペンド・スタンバイ・スリープなどの省電力モードへ移行する環境で使用する場合、省電力モードの設定は無効にしてお使いください。

●本製品からのOS起動はサポートされていません

パソコン本体の電源を入れる前にメディアを挿入しないでください。

●本製品を長時間、連続で使用しないでください

本製品内部は書き込み時、かなりの高温になります。そのため、長時間、連続でMOメディアのフォーマットや書き込みを行うと、本製品の安全装置が働き、処理が中断されてしまう場合があります。このような場合は、本製品を取り外して電源を切りしばらく放置して冷やしてください。その後、中断された処理を再度行ってください。

●本製品内部のクリーニングについて

空気中に浮遊するゴミ・チリ、およびタバコの煙などにより、データの読み書きができなくなるおそれがあります。なお、タバコの煙がレンズなどに付きますと、クリーニングキットでは取れない汚れとなる場合があります。本製品の周囲での喫煙は控えてください。
MOメディアへアクセス中に、そのMOメディアに対して別の読み書き作業を行わないでください。

●MOメディアの金属シャッター部分を持たないでください。
人体に溜まった静電気が本製品内部に放電され、本製品が故障する原因となります。

●誤動作や故障等によってファイルが破壊された場合、復旧することはできません。記録されたデータやプログラムファイルはあらかじめバックアップをとるようにしてください。

●MOメディアに「ディスクコピー」を使用しないでください

Windowsの「ディスクコピー」は、MOメディアには対応していません。使用すると、エラーメッセージが表示されたり、パソコンが動作しなくなります。

●NTFSフォーマットのMOメディアは使用できません

NTFS形式でフォーマットされたMOメディアは本製品では使用できません。

●ケーブルは、コネクタを持って取り外してください

ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなく、コネクタを持って取り外してください。